



# 養徳寺だより

## 第74号

養徳寺 〒915-0824 福井県越前市武生柳町 4-33  
TEL 0778-22-3889 FAX 0778-22-3859



ホームページも、ぜひご覧ください。  
「養徳寺だより」も見ていただけます。

養徳寺 検索

### <行事案内>

元日会 令和七年 一月一日(水) 午後一時	除夜会 十二月三十一日(火) 午後十一時半	報恩講 十月二日(水) 速夜午後時 初夜午後七時 法話 称名寺住職 佐々木和則師	秋季彼岸永代経 九月二十三日(月) 午前十時 法話 称名寺住職 佐々木和則師
--------------------------------	-----------------------------	--	--

法話 正覚寺住職 里見淳英師  
イベント 午後四時半より オカリナ演奏  
(今庄エーテルワイズとその仲間たち)  
ピアノ演奏 坪田陽子先生  
(教室：四才からシニアまで)

### 七高僧について

養徳寺住職 出雲裕樹

皆さま、本堂の余間に掲げられた写真の掛け軸をご覧になられたことがありますでしょうか。これは『七高僧(しちこうそう)』の御影で、浄土真宗本願寺派の寺院では、日本仏教の父ともいわれる「聖徳太子」の御影とともに、必ず掲げることとされています。

「七高僧」とは、インドの①龍樹菩薩(りゅうじゆぼさつ)、②天親菩薩(てんじんぼさつ)、中国の③曇鸞大師(どんらんたいし)、④道綽禪師(どうしゃくぜんじ)、⑤善導大師(ぜんどうたいし)、日本の⑥源信和尚(げんしんかしやう)、⑦源空聖人(げんくうしやうにん)の七名です。



親鸞聖人は、この七名こそが、釈尊の説いたお念仏の教えを正しく伝えていただいた方々であるとして高く賞賛されておられます。「正信偈」においては、『印度西天之論家 中夏日域之高僧 顕大聖興世正意 明如来本誓応機』(西方インドの菩薩、中国・日本の高僧方は、大聖(釈尊)がこの世にお出ましになられた真意をあらわし、阿弥陀仏の本願が私たちのためにたてられたことを明らかにされた)と述べられ、続いて七名それぞれの高僧の要点を掲げ、最後に『唯可信斯高僧説』(ただこの高僧のみ教えを信ずべし)と締めくくり、そのお徳を讃嘆しておられます。こうした方々により結ばれてきたお念仏の縁が、今まさにこの私に届いているのです。

### 夏まつり

永谷隆

八月十二日に養徳寺「夏まつり」を開催させて頂きました。当日の天気は曇り空で、数日前の酷暑に比べると過ごしやすい一日でした。

十数年前に初めて「夏まつり」を開催しましたが、その時の思いは「何とか多くの方がお寺へ来て頂けないものか」と考えて始めました。あの頃はまだ私達も若くてねじりハチマキをして頑張ったのが懐かしく思い出されます。今年も多くの方に来て頂き「ボーリング抽選会」や「ゲームコーナー」、そして太鼓の演奏を聴きながら楽しい一時を過ごして頂き、係の私達も一緒に楽しんでおりました。



それよりも、来てくれた子供達が寺のお堂の内や外で走り廻っているのを見て、「ああ、これが本来のお寺の姿じゃないかな」と感じました。これからは「寺離れ」と向かい合えないながらも、な企画を考えて、いつでも気軽に立ち寄れる養徳寺に出来ればと思っています。今年の「夏まつり」には多くの方のお参り有難うございました。

### 味真野苑散策とランチ会

雛の会 片谷千恵子



六月三十日、会員九名で味真野苑に向かいました。まず、万葉館に入り中臣宅守と狭野弟上娘との情熱的な相聞歌の展示を見学しました。次に、花がたみの継体天皇像の前に行つたところ、恋のパワースポットとして整備されていたのには驚きました。♡マークの付いたベンチや椅子は可愛らしく、皆さん、思わず笑ってしまいました。あいにくの雨模様で傘を差しながらの散策となりましたが、木々の緑が綺麗で紫陽花、睡蓮、蓮等の花が目を惹きつけてくれました。ランチは苑内にある食事処で新鮮な刺身と越前蕎麦、菊花園の韓国風喫茶店ではデザートも頂きながら、お喋りが弾みました。

最後に、ナイフビレッジにも立ち寄りキッチンコーナーで記念撮影を行い、充実した一日でした。

### 行事報告



7月21日 清浄会 河野北前船館 7月13日 夏季永代経

### ひとこと

「仏縁」 笠原仙一(信徒)

僕もやっと七十歳になった。小一の時に大病を患い、死への不安が二十歳頃まで続いた。小、中では体も小さくよくいじめられたが、お仏壇を毎朝お参りする事で、専ら寺の「母屋様」には、「こんな良い子はいない」とよく褒められた。でも、高校時代文芸部で超優秀な先輩に出会い、文明開花の波が僕に押し寄せた。死への不安や大学受験、片思い、詩や文学への没入で自殺寸前に陥った。しかし僕は、幸運にも、大学に入って立ち直った。友と日本国憲法と生活綴り方の思想のお陰だ。卒業して福井県で就職し、最初のお見合いで出会ったのが今の妻だ。その妻の家の家業がなんとお仏壇屋さんだった。

ところがその義父が、僕が三十一歳の時に亡くなってしまった。でも、老舗を潰したくないと義母があまりにも言うので、僕が手助けをすることになった。仕事をしながらの夜なべだ。それが十年以上続き、その後、頑張っていた義母もとうとう亡くなり、お店を閉めざるを得なくなった。でも、六十歳になり、義母の遺志を継いでお仏壇屋をなんとか復活することができた。そして今、漆職人、へっぽこ詩人で頑張っている。

そんな僕が、今年の夏、先輩の家のお仏壇じまいをすることに。五十四年ぶりに先輩の家に入った。懐かしい限り、これが運命、仏縁というものかとの思いがひどく僕を襲い、涙が零れた。そしてまた、詩友や同級生の縁で養徳寺様のこの原稿を書かせてもらっている。不思議なことだ。



### 俳句談義

ひまわりの背丈越えたる登校日 潤子  
影長く夕日が誘う秋分へ 幸只  
ゆく夏や鳥のなる木の日が暮れて 貞子  
蛸や姉と二人で墓参り 仙一  
ままならぬ身体に叱咤きりぎりす 康男  
背泳のかなしい手足急かされて 啓治

養徳寺だよりでは俳句、川柳、短歌などを募集しております

### らおせし

★初参式に出られる方を随時受付しております  
初参式はこの世に命を受けたことを喜び、仏様の御光(ごんこう)慈悲に遭える大切な儀式です。  
お子様、お孫様の尊い人生の第一歩をお祝いしましょう。



8月11日 墓詣法要

笑いは生きるパワーです  
「有効期限の過ぎた亭主と 賞味期限の切れた女房」  
「カラオケは歌う極楽、聴く地獄」  
「どの鏡見てもやっぱり禿げていた」  
「昔は愚痴、今はご飯をこぼします」  
「年金は頑張ってきたご褒美です」

総代責任役員 小林幸只  
鯖江市札町44号28番地

和ろうそく製造・香・沈香・練香  
小川竹風堂 OGAWA  
越前市元町1-6 ☎0778(22)3192

仏壇・仏具・おすすし  
北荘仏壇店  
鯖江市深江町10-4 ☎0778(51)4476

Ys home  
株式会社 ワイズホームサービス  
越前市三ツ口町125-8 ☎0778(43)5002

包丁・鎌・園芸用具・工具  
刃物プラザスガミ 水上仙助商店  
越前市東千福町7-4 ☎0778(22)1524

LPガス・灯油・給排水設備工事  
株式会社 テクノ永谷  
越前市国府2丁目12-7 ☎0778(24)1868

墓碑・建築用石材  
有限会社 増谷石材本店  
越前市武生柳町6-2 ☎0778(22)1148

東京海上日動代理店  
(株)アシスト・タニグチ  
タニグチ保険事務所  
越前市南2-2-8 ☎0778(22)2713